

令和2年度事業報告

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

I 概 況

令和2年度は、新型コロナが感染拡大の波を繰り返し、1年を通して、経済、暮らし、教育、文化など、あらゆる面がダメージを受け、百年に一度といわれる停滞・減退の1年となった。

新型コロナの猛威は、当初予想だにできなかったレベルで、医療体制崩壊の危機へとつながり、新たな変異株を生み出したことで、終息への道筋は一層混迷を極め、暮らしと経済に深刻なダメージを与え続けてきている。

そのことによる雇用情勢の悪化は、所得の格差を広げ、貧困層の増加を生み出し、三密回避や感染防止対策、日常の行動制限・外出自粛などは、ストレスの増幅、人々の心の疲弊、つながり・絆などの関係性に大きく影響を及ぼした。

感染拡大に対応して、これまで二度にわたる緊急事態宣言の発出・延長、さらには、過去に例のない大型補正予算による給付金・補助金・資金繰り支援・補助事業に加え、新型コロナ対応税制措置など、手厚い対策が講じられたが、繰り返す感染拡大の波の前では、十分な効果を発揮できず今日に至っている。

そうした動きの中であって、当会においても、他の組織と同様に多くの事業が実施できず、総会、理事会・青年部会役員会・女性部会役員会についても殆ど開催することができないことから、書面による決議省略手続を執らざるを得ない状況が続き、組織運営・事業活動ともに、今年度は停滞の1年となった。

新型コロナによる影響は、公益法人である各単位会の事業活動に大きく影響を及ぼし、事業停止状態を長期間続けたことにより、公益法人存続の要件である財務三基準（収支相償、公益目的事業比率、遊休財産額保有制限）に、大きな課題を残すこととなった。

各単位会においては、このことによって、会計管理上の課題に加え、次年度以降の事業量の増大に対応していくための事業執行体制の課題、さらには、組織運営の要となる事務局に対して、これまで以上に求められる企画力、事業推進力など、多くの課題に対処していかなければならない状況となった。

一方で、新型コロナ禍の中で、租税教育活動においては、リモート対応など新たな租税教室のあり方を模索するきっかけにもつながり、実施結果が懸念されていた「税に関する絵はがきコンクール」では、過去最多となる応募総数を確保するなど、本県のレベル・熱心度が、全国トップレベルにあることをあらためて証明することとなった。

また、高い優位性をもつ法人会の福利厚生制度の推進については、令和3年度の制度創設50周年を前にしながらも営業活動の制限を受け、不十分な結果に終わった。

令和2年度の主な事業については、以下のとおりである。

II 主な事業

1 税環境整備改善等を図るための事業

(1) 税務知識の普及と納税意識の高揚を目的とする事業

① 租税教育活動（租税教室）

次代を担う小学生・中学生・高校生に対して、これまで各単位会の青年部会がオリジナリティー溢れる「租税教室」を実施してきたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための学校休業による授業の遅れや、感染リスクを排除できないことから中止が相次ぎ、十分な成果を残すことができなかった。

一方で、新型コロナウイルスの感染リスクに対応して、都城法人会青年部会と高鍋西都法人会青年部会が連携して実施したりリモートでの租税教室は、今後の租税教室のあり方を考えるきっかけにもつながった。

② 税に関する絵はがきコンクール

租税教育活動の一環として、租税教室とリンクして、女性部会が実施する「税に関する絵はがきコンクール」（対象：小学5・6年生）は、外部の教育機関等専門家を加えて厳正な審査・選考を行い、入賞作品の表彰を行うとともに、県内各地の公共施設等で応募作品の展示を行った。

◇公募期間：令和2年12月1日～令和3年1月15日

◇応募作品：5,554点（前年度：5,109点）

※ 応募作品数は、過去最多であった令和元年度（5,109点）をさらに上回って最多記録を更新したが、その一因は、学校側の理解度・協力度が高まったことと、応募勧奨のアプローチを租税教室開催校だけに限定せず、広く応募を募った各女性部会の地道な努力にある。

宮崎県連最優秀賞（県連会長賞）作品は、南九州法人会女連協における南九州4県の最優秀作品審査・選考会においても、栄えある熊本国税局長賞に輝き、本県の取組が全国レベルにあることを印象づけた。

☆熊本国税局長賞、宮崎県連最優秀賞、
宮崎法人会最優秀賞

宮崎大学教育学部附属小学校5年生 増田 蒼さん

☆宮崎県連女連協会会長賞、宮崎県北法人会最優秀賞

日向市立平岩小学校6年生 岩淵美織さん

☆宮崎県連優秀賞、日南串間法人会最優秀賞

日南市立飫肥小学校6年生 御園生 愛羽さん

☆宮崎県連優秀賞、小林法人会最優秀賞

小林市立紙屋小学校6年生 藤田結羽さん

☆宮崎県連優秀賞、高鍋西都法人会最優秀賞

川南町立山本小学校6年生 福岡歩乃香さん

☆宮崎県連優秀賞、都城法人会最優秀賞

三股町立三股西小学校6年生 千田悠人さん

③ 税に関する啓発活動・広報活動

「税を考える週間」における広報活動として、令和2年11月に宮崎日日新聞での広報活動を展開した。

また、各単位会においては、地域の各種イベントへの参加により、納税意識の高揚のための活動にも積極的に取り組んだ。

(2) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

全法連において決議する「税制改正の提言」に向けて、これまでの国の財政健全化のための提言は先送りし、まずは、新型コロナウイルス感染拡大により多大な影響を受けている中小企業の活力向上のための支援策に特化した内容で提言の取り纏めを行い、令和2年6月18日に全法連へ提出した。

なお、「令和3年度税制改正の提言」は、全法連における税制委員会における議論を重ね、令和2年9月24日(木)開催の全法連理事会において正式決定となったが、その報告・説明の機会となる「第37回法人会全国大会」岩手大会（於：盛岡市民文化ホール）は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催中止となった。

そのため、全法連では、法人会「令和3年度税制改正の提言」の概要版を10月5日(月)の日本経済新聞の一面に掲載した。

また、県選出国會議員をはじめとする関係先への提言書説明・支援の要請は、ホームページ及び各単位会の広報誌を通じて広く一般への周知を行った。

(3) 企業の税務コンプライアンス向上への取組

企業における内部統制面や経理面におけるリスクの軽減や、自社の経営力向上につなげていくための「自主点検チェックシート（公益財団法人全国法人会総連合作成）」の活用については、新型コロナウイルス禍の中で、十分な説明機会を確保することができなかった。

また、役員企業が率先して「自主点検チェックシート」を活用し、その成果を広く会員に周知していく取組も、各単位会における理解と意識に大きな格差があり、今後への課題を残すこととなった。

2 地域の経済社会環境の整備改善を図る事業

(1) 地域企業の健全な発展に資する事業

① 第1回

本会の第8回定時総会の開催に合わせて、会員をはじめ一般企業・一般市民も対象に、日本古来の文化への会員ニーズに対応して、下記の企画行事の開催を予定したが、新型コロナの影響により、定時総会及び本企画は開催中止となった。

~~☆開催日時—令和2年6月5日(金) 16時～17時10分~~

~~☆開催場所—宮崎観光ホテル東館3F~~

~~☆演—目—「山内—豊—出世の馬揃え」
「大岡越前守の名裁きの—席」~~

~~☆講—師—講談師—日向ひまわり—さん~~

※ その後の企画・調整についても、新型コロナの感染リスクを回避できないことから、今年度の企画・開催を断念した。

(2) 地域社会への貢献を目的とする事業

① 献血活動

新型コロナ禍の中ではあったが、今年度も例年同様、宮崎県赤十字血液センターと連携し、血液が不足する冬場に2週間にわたって献血活動を展開した。

本取組には、会員をはじめとして市民にも広く献血への御協力を呼びかけた結果、新型コロナの影響による全国的な血液不足の報道が続いたことで、例年以上の多くの善意・御協力があり、結果として、県内で1,207名の御協力をいただいた。(受付数1,320名)

令和3年2月～3月 献血活動・献血キャンペーン

② 節電15%を目指す「いちごプロジェクト」の展開

東日本大震災をきっかけとして、電力需要の高い夏場を中心に、各単位会女性部会が、街頭や各種イベントにおいて、節電15%を呼びかける「いちごプロジェクト」については、多くの市民へのアプローチに伴う新型コロナの感染リスクを排除できないことから、今年度の実施を断念した。

③ チャリティー事業

社会貢献事業の一環として、令和2年4月17日(金)の開催を予定していたチャリティーゴルフ大会(於:宮崎カントリークラブ)は、国の緊急事態宣言下での企画となったため中止となった。その後の日程調整についても、新型コロナ感染拡大の波の中で、リスクを回避することができないため、今年度の開催を断念することとなった。

なお、これまでの宮日母子福祉事業団への寄付については、過年度においてお預かりしていた都城法人会及び小林法人会それぞれのチャリティー事業益金と本会からの寄付金を合わせた243,438円を11月25日(水)に贈呈した。

3 法人会が行う税を巡る諸環境並びに地域の経済社会環境の整備改善等の各種事業を支援する事業

(1) 助成運營業務事業の管理

全法連からの事務委託を受けて、全法連の助成事業が適正かつ円滑に行われるよう、各単位会における公益目的事業等と助成金申請、実績報告書の取りまとめに関する支援等の業務を行った。

(2) 研修会等の実施

① 事務局研修会

新型コロナの感染リスクを回避できないことから、今年度の企画・開催を断念した。

② 事務局長会議

開催日	議 題	会 場	出席者数
	1 全法連会議の報告について 2 新型コロナに対応した事業活動の工夫について 3 各単位会の研修事業等について 4 各単位会の委員会活動について 5 令和2年度事務局研修のテーマについて 6 自主点検チェックシート活用促進の取組について 7 宮崎県連・南九連及び全法連の今後の行事予定について 8 令和2年度福利厚生制度の推進状況と今後の取組について	※ 8月27日(木)開催を予定していたところ、 新型コロナの感染急増により開催中止とし、資料のみ送付	
R2.12.23	1 全法連会議の報告について 2 助成金Aの取扱いについて 3 全法連施策『事務局強化支援のための助成金』について 4 令和2年度の県連補助金について 5 各単位会における事業活動の活性化と福利厚生制度推進との関係性について 6 南九女連協『第14回女性の集い』について 7 宮崎県連女連協『第21回女性の集い』について 8 宮崎県による令和3年度立入検査への備えについて 9 令和3年度のチャリティー事業について 10 宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について 11 令和2年度福利厚生制度の推進状況について	大同生命 宮崎ビル4F	11名

4 組織基盤の充実と会員のための各種福利厚生の推進に関する事業

(1) 組織の充実強化

法人会組織の維持・発展を図っていくため、県下一斉に「会員増強月間」を設定して新規会員の加入促進に取り組んだ。

会員増強月間：令和2年9月～12月

単位会別会員数

単位会名	法人数	会員数	加入率
宮崎法人会	9,065	2,112	23.3%
日南串間法人会	1,337	493	36.9%
都城法人会	3,519	1,043	29.6%
小林法人会	1,298	376	29.0%
高鍋西都法人会	1,596	597	37.4%
宮崎県北法人会	3,936	1,386	35.2%
宮崎県連	20,751	6,007	28.9%

(2) 広報活動の充実強化

法人会の知名度向上は全国共通の課題であるため、令和元年度の各単位会では、宮崎法人会をはじめとして、メディアへの取材依頼を通じて、単位会独自の活動について積極的な紹介を進めた。

☆全法連季刊誌「ほうじん」の会員への配布

☆ホームページでの広報

☆税を考える週間（11月）における新聞広告

(3) 青年部会・女性部会の活動強化

① 青年部会

オリジナリティーをフルに発揮してレベル向上を図っている各単位会青年部会の活動強化・活力の源泉につながっているのは、県連青連協及び南九青連協における租税教育プレゼンテーションである。

しかしながら、成果発表と情報交換の場として、令和2年11月5日(木)～6日(金)に開催予定であった「第34回法人会全国青年の集い島根大会」(於：松江市総合体育館)も、大規模行事となることで新型コロナウイルスの感染リスクを排除できないことから開催中止となった。

また、同様に、南九連青連協「第22回青年の集い別府大会」(令和3年2月)及び宮崎県青連協「第29回青年の集い高鍋西都大会」(令和2年10月)も開催中止となるなど、活動強化も一時的に休止状態となった。

② 女性部会

「税に関する絵はがきコンクール」の取組は、学校現場への波及効果が大きく、地域社会へのアピール性も極めて高く、節電15%を目指す「いちごプロジェクト」の推進をはじめとする地域社会貢献活動は、会員の参加意識の向上・定着に大きな役割を果たしている。

しかしながら、それら成果と情報交換の場として11月25日(水)に開催予定であった「第15回法人会全国女性フォーラム愛媛大会」(於：愛媛国際貿易センター)も、大規模行事となることで新型コロナの感染リスクを排除できないことから開催中止となった。

また、同様に、南九連女青連協「第14回女性の集いin宮崎」(令和3年2月)及び宮崎県女連協「第21回女性の集い宮崎大会」(令和2年11月)も開催中止となり、活動強化も一時的に休止状態となった。

(4) 福利厚生制度の推進

法人会の福利厚生制度は、その優位性ある制度の提案と加入促進によって、当会と会員とのWin-Winの関係を築いているとともに、当会及び各単位会の財政基盤の安定にも大きな役割を果たしている。

特に、今年度は、令和3年度の福利厚生制度創設50周年に向けての取組(想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン)により、さらなる会員企業のリスク管理の向上と加入率向上を目指して弾みをつけるべきところであったが、新型コロナ禍の中での営業活動の制限という厳しい条件の下で以下の制度推進に努めたが、厳しい1年となった。

- ① 大同生命保険(株)の経営者大型保障制度等
- ② AIG損害保険(株)のビジネスガード
- ③ アフラックのがん保険・医療保険
- ④ 三井住友海上火災保険(株)の中小企業向け貸倒保証制度

制 度 名	県内加入者数	加 入 率
経営者大型保障制度等(大同生命)	1,584	26.4%
ビジネスガード(AIG)	1,654	27.5%
がん保険(アフラック)	1,325	22.1%
医療保険(アフラック)	677	11.3%
中小企業向け貸倒保証制度(三井住友海上火災)	0	—

5 管理事業

1 総会(第8回定時総会)

開催日	議 題	会 場	出席者数
	第1号議案 令和元年度事業報告承認の件 第2号議案 令和元年度収支決算承認の件 第3号議案 役員の退任に伴う補充選任の件 【報告事項】 ◇令和2年度事業計画及び収支決算について	※ 6月5日(金)開催を予定していたところ、 新型コロナの影響により開催中止とし、左記の3つの議案の提案(原案)及び報告事項について書面議決(同意)をいただくことで、総会の決議の省略とした。	

2 理事会

開催日	議 題	会 場	出席者数
	【令和2年度第1回】 第1号議案 令和元年度事業報告承認の件 第2号議案 令和元年度収支決算承認の件 第3号議案 役員の退任に伴う補充選任の件 第4号議案 第8回定時総会の件 報告事項 ◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について	※ 4月27日(月)開催を予定していたところ、 国の緊急事態宣言下での開催となったことから開催中止とし、左記の4つの議案の提案(原案)について書面議決(同意、承認)をいただくことで、理事会決議の省略とした。	
	【令和2年度第2回】 第1号議案 副会長の補充選任の件 第2号議案 令和2年度事業の進捗状況と今後の計画の件 第3号議案 令和2年度会員増強期間の設定の件 第4号議案 新型コロナ禍の中での事業活動の件 第5号議案 令和2年度取組の重点目標の件 【報告事項】 ◇全法連会議の開催状況について ◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について	※ 8月24日(月)開催を予定していたところ、 新型コロナの感染急増により開催中止とし、左記の5つの議案の提案(原案)について書面議決(同意、承認)をいただくことで、理事会決議の省略とした。	

	<p>【令和2年度第3回】</p> <p>第1号議案 就業規則の一部改定の件 第2号議案 令和2年度事業の進捗状況と今後の計画の件 第3号議案 全法連施策『事務局強化支援のための助成金』について 第4号議案 令和2年度及び令和3年度の県連補助金の件 第5号議案 令和3年度チャリティー事業の件 第6号議案 次回理事会開催の件</p> <p>【報告事項】</p> <p>◇全法連会議の報告について ◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について</p>	<p>※ 1月27日(水)開催を予定していたところ、新型コロナウイルスの感染急増により開催中止とし、左記の6つの議案の提案(原案)について書面議決(同意、承認)をいただくことで、理事会決議の省略とした。</p>	
R3. 3. 16	<p>【令和2年度第4回】</p> <p>第1号議案 令和3年度県連補助金の件 第2号議案 令和3年度事業計画決定の件 第3号議案 令和3年度収支予算決定の件 第4号議案 令和3年度全法連施策『事務局強化支援のための助成金』の件 第5号議案 令和3年度功労者表彰候補者推薦の件 第6号議案 第9回定時総会の開催要領の件</p> <p>【報告事項】</p> <p>◇各単位会における令和2年度公益目的事業会計について ◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について ◇令和2年度福利厚生制度の推進状況について</p>	ニューウェルシティ宮崎	17名

3 委員会等

① 令和2年度福利厚生制度推進会議(厚生委員会に代わって)

開催日	議 題	会 場	出席者数
R2. 9. 29	<ol style="list-style-type: none"> 1 全法連厚生委員会の報告について 2 各単位会における事業活動の活性化と福利厚生制度推進との関係性について 3 各単位会の運営財源について 4 福利厚生制度の令和元年度推進結果と令和2年度推進計画・目標について ～想いをつないで50年「会員企業を守りたい」キャンペーンも含めて～ 5 県連及び各単位会における令和2年度の取組について 6 意見交換 	宮崎観光ホテル	19名

② 税制委員会

開催日	議 題	会 場	出席者数
	1 令和3年度税制改正要望に係る提言策定の日程及び検討テーマについて 2 法人会の税制改正に関する提言の主な実現事項について 3 令和3年度税制改正に関するアンケート調査集計結果について 4 税制改正に係る動向と令和3年度提言のポイントについて 5 令和3年度税制改正に関する提言の検討について	※ 6月8日(月)開催を予定していたところ、新型コロナウイルスの影響により開催中止とし、左記のうち、5の議題について書面議決をいただくことで、委員会決議の省略とした。	

③ 事業研修委員会

開催日	議 題	会 場	出席者数
	1 全法連事業研修委員会について 2 令和2年度事業の進捗状況と今後の計画について 3 新型コロナウイルスの感染リスクがある中での事業活動のあり方について 4 各単位会の令和元年度公益目的事業の実施状況と今年度の計画について 5 今年度の重点目標について 6 各単位会における事業活動の活性化と組織の活力向上について	※ 8月3日(月)開催を予定していたところ、新型コロナウイルスの感染急増により開催中止とし、資料のみ送付	

④ 総務委員会

開催日	議 題	会 場	出席者数
	1 全法連総務委員会について 2 令和2年度事業の進捗状況と今後の計画について 3 新型コロナウイルスの感染リスクがある中での事業活動のあり方について 4 各単位会の組織運営・事務局運営上の課題について 5 自主点検チェックシート活用促進の取組について	※ 8月17日(月)開催を予定していたところ、新型コロナウイルスの感染急増により開催中止とし、資料のみ送付	
H3.3.3	1 全法連総務委員会の報告について 2 公益目的事業会計の問題点・課題について 3 令和2年度及び令和3年度の県連補助金について 4 事務局強化のための令和3年度全法連施策について 5 令和3年度功労者表彰候補者の推薦について 6 令和3年度の県連チャリティー事業について 7 第9回定時総会の開催要領について	宮崎観光ホテル	8名

⑤ 広報委員会

開催日	議 題	会 場	出席者数
	1 全法連広報委員会の報告について 2 各単位会の令和元年度広報活動実績について 3 法人会の広報活動のあり方について 4 令和2年度取組の重点目標について	※ 8月24日(月)開催を予定していたところ、新型コロナウイルスの感染急増により開催中止とし、資料のみ送付	

⑥ 組織委員会

開催日	議 題	会 場	出席者数
	1 全法連組織委員会について 2 各単位会の会員数の推移と令和2年度会員増強期間等について 3 各単位会における事業活動の活性化と会員増強・福利厚生制度との関係性について 4 令和2年度取組の重点目標について	※ 9月中旬の開催を予定していたところ、新型コロナウイルスの影響により開催中止とし、資料のみ送付	

(3) 監 査

実施日	内 容	実施場所	出席者数
R2. 4. 21	令和元年度決算に係る監査	大同生命 宮崎ビル4F	3名

(4) 全法連関係

開催日	内 容	会 場	出席者
R2. . 4. 9	第1回専務理事等会議 (中止)	全法連会館	—
R2. 6. 8	第35回理事会・功労者表彰式 (中止)	帝国ホテル	—
R2. 6. 24	第13回評議委員会 (中止)	全法連会館	—
R2. 7. 3	第1回総務委員会 (中止)	全法連会館	—
R2. 7. 7	第1回事業研修委員会 (中止)	全法連会館	—
R1. 7. 10	第1回広報委員会 (中止)	全法連会館	—

R2. 7. 14	第1回税制委員会 (中止)	全法連会館	—
R2. 7. 17	第1回厚生委員会 (中止)	明治記念館	—
R2. 8. 21	第2回専務理事等会議	リモート会議	専務理事
R2. 9. 9	第1回組織委員会	リモート会議	—
R2. 9. 10	第2回税制委員会	リモート会議	川越委員長
R2. 9. 15	第1回財務委員会	リモート会議	—
R2. 9. 24	第36回理事会	リモート会議	後藤会長
R2. 10. 8	第36回法大会全国大会 (中止)	盛岡市民文化ホール	—
R2. 10. 28	グループ別県連専務理事等意見交換会	リモート会議	専務理事
R2. 12. 4	第14回評議員会 (中止)	全法連会館	—
R2. 12. 10	第3回専務理事等会議	リモート会議	専務理事
R3. 1. 20	新年賀詞交歓会 (中止)	帝国ホテル	—
R3. 1. 28	第2回厚生委員会	リモート会議	川並委員長
R3. 2. 5	第2回事業研修委員会	リモート会議	—
R3. 2. 15	第2回広報委員会	リモート会議	久保委員長
R3. 2. 16	税制セミナー	Webセミナー	川越委員長
R3. 2. 17	第3回税制委員会	リモート会議	川越委員長
R3. 2. 25	第2回総務委員会	リモート会議	野崎委員長
R3. 3. 3	第2回組織委員会	リモート会議	田村委員長

R3. 3. 5	事務局セミナー	Webセミナー	各単位会事務局
R3. 3. 10	第2回財務委員会	リモート会議	—
R3. 3. 22	第37回理事会	リモート会議	後藤会長

(5) 南九連関係

開催日	内 容	会 場	出席者
R2. 8. 6	第1回正副会長・専務理事会議 (中止)	ザ・ニューホテル熊本	—
R2. 9. 28	第2回正副会長・専務理事会議 (中止)	城山観光ホテル	—
R2. 9. 28	第41回通常総会 (中止)	城山観光ホテル	—
R2. 10. 20	南九連組織・厚生合同連絡協議会 (中止)	ホテル日航熊本	—
R2. 10. 26	令和2年度九州城内県連専務理事会議 (中止)	ホテルニュー長崎	—

(6) その他の会議等

開催方法の変更や相次ぐ中止により、参加・出席はなかった。